

乳幼児家庭のニーズ1位は67%で「孤立感の解消」、98%の家庭で効果

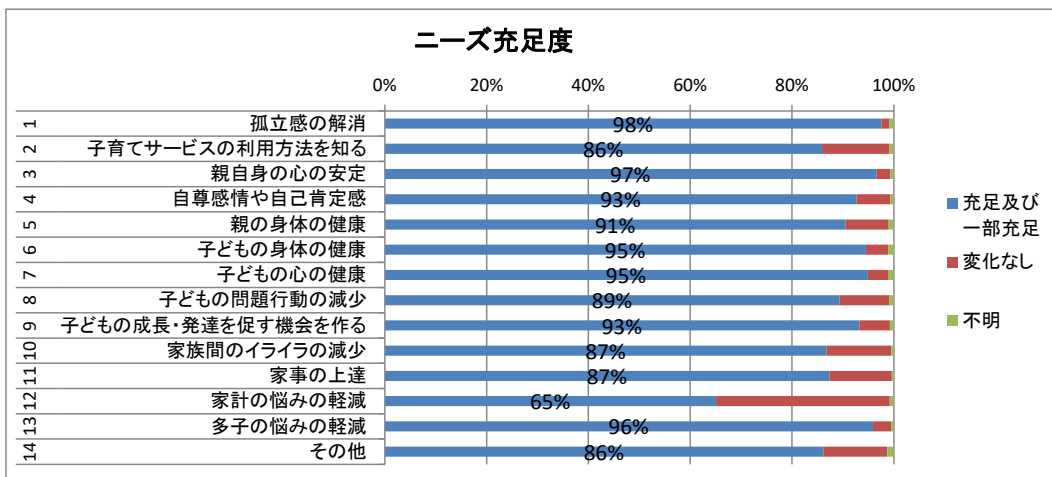
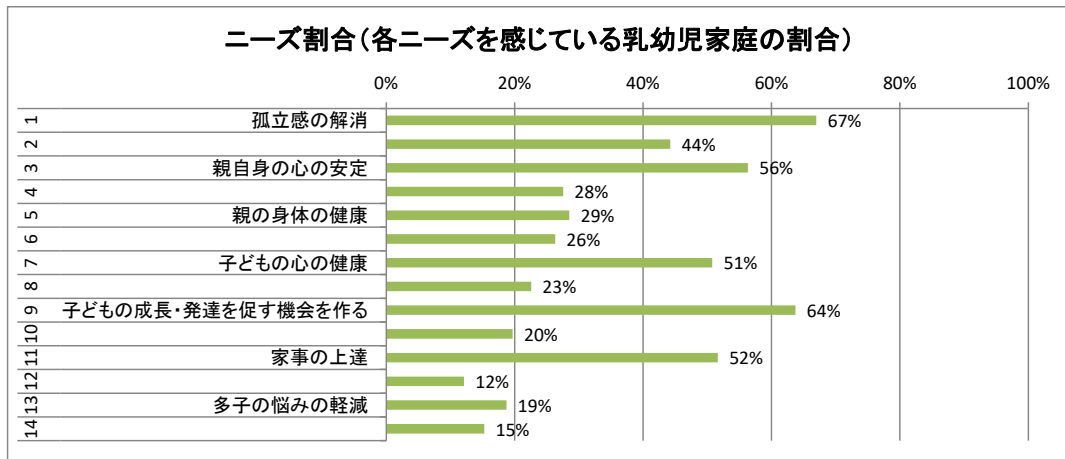
ここで示している数字は、全国で活動するHSスキーム（地域組織）から活動報告を収集し、2019年10月～2020年9月の1年間の全国の活動実績として集計したものです。

ホームスタートでは、利用家庭のニーズを14項目に分類しており、下のグラフは乳幼児を持つ家庭のニーズと効果を表しています。ニーズの第1位は「孤立感の解消」で、全利用家庭の67%にのぼり、集計を始めてから常にトップです。2位は「子どもの成長や発達を促す機会を作る」で、64%の家庭がニーズとして挙げています。3位は56%で「親自身の心の安定」です。親が自身の孤立感や不安を抱えながらも、子どもの健やかな成長や発達に力を尽くしたい気持ちがかがえます。

これらのニーズに対して、ホームスタートの訪問が終了した後の効果を表すのがニーズ充足度です。「孤立感の解消」については98%の家庭が充足あるいは一部充足したと回答しています。14項目すべてのニーズに対する平均ニーズ充足度は92%にのぼり、約9割の家庭で悩みが軽減されています。

ニーズ数 **5,255** 対象スキーム 94
 平均ニーズ充足度 **92%** 利用家庭数 1,042

ニーズID	ニーズ項目	ニーズ数	ニーズ割合	充足及び一部充足	変化なし	不明	充足度(%)
1	孤立感の解消	698	67%	681	11	6	98%
2	子育てサービスの利用方法を知る	461	44%	396	61	4	86%
3	親自身の心の安定	587	56%	567	16	4	97%
4	自尊感情や自己肯定感	287	28%	266	19	2	93%
5	親の身体の健康	297	29%	269	25	3	91%
6	子どもの身体の健康	274	26%	259	12	3	95%
7	子どもの心の健康	529	51%	502	21	6	95%
8	子どもの問題行動の減少	235	23%	210	23	2	89%
9	子どもの成長・発達を促す機会を作る	664	64%	619	40	5	93%
10	家族間のイライラの減少	205	20%	178	26	1	87%
11	家事の上達	538	52%	470	66	2	87%
12	家計の悩みの軽減	126	12%	82	43	1	65%
13	多子の悩みの軽減	195	19%	187	7	1	96%
14	その他	159	15%	137	20	2	86%
	合計	5,255		4,823	390	42	92%
	1家庭当たりの平均ニーズ数	5.0					



産前家庭のニーズ1位は「親の身体の健康」、約98%の家庭で効果

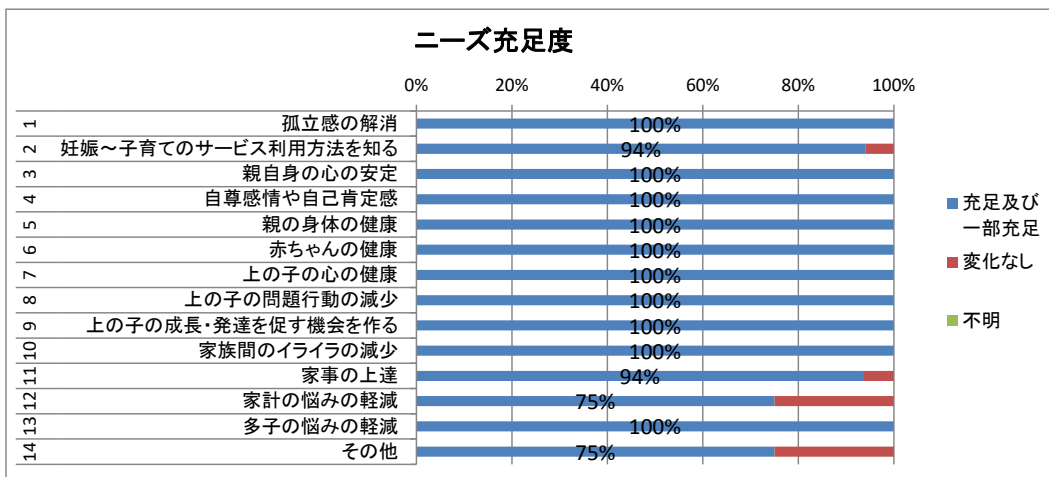
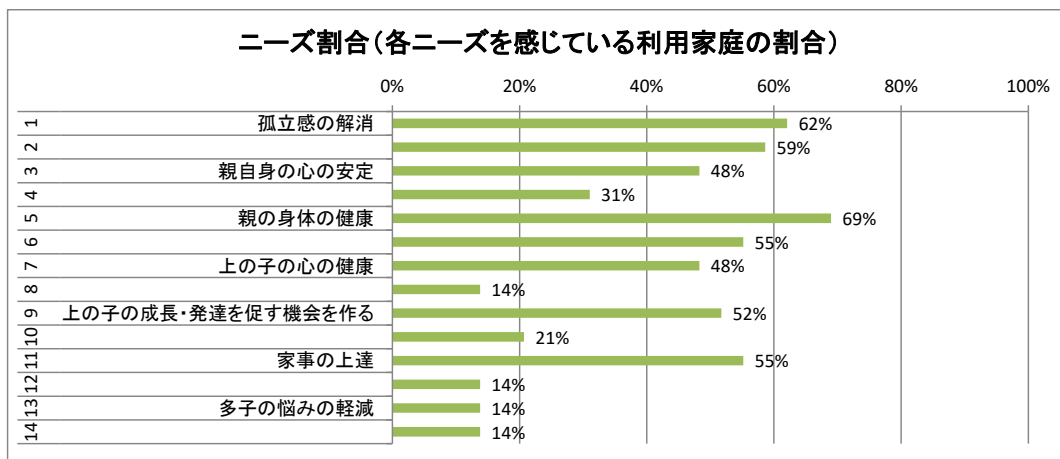
ホームスタートでは、産前家庭に対しても、2015年度から試行訪問を始め、2016年度にはモデル事業を実施、2017年度からは本格的に訪問支援を開始しました。下のグラフは2019年10月～2020年9月の1年間の産前家庭（初産婦・経産婦を含む）のニーズと効果を表しています。ニーズの第1位は「親の身体の健康」で69%にのぼり、次に、「孤立感の解消」が62%で続きます。「妊娠～子育てのサービス利用方法を知る」「赤ちゃんの健康」も高いニーズを示しています。親が妊娠期の不安を抱えながら、赤ちゃんの健康に心を砕いている様子がうかがえます。

ニーズ充足度については、平均充足度が98%と高くなっています。2年前の平均充足度は88%であったとことと比べると、乳幼児家庭と同様に充足度が高まっていると考えられます。

産前家庭への支援は、出産により途中で終了を余儀なくされることも多いため、対象となる家庭数が少なく、さらに時間をかけて効果を分析していく必要があると考えます。

ニーズ数 **161** 対象スキーム 70
 平均ニーズ充足度 **98%** 利用家庭数 29

ニーズID	ニーズ項目	ニーズ数	ニーズ割合	充足及び一部充足	変化なし	不明	充足度(%)
1	孤立感の解消	18	62%	18	0	0	100%
2	妊娠～子育てのサービス利用方法を知る	17	59%	16	1	0	94%
3	親自身の心の安定	14	48%	14	0	0	100%
4	自尊感情や自己肯定感	9	31%	9	0	0	100%
5	親の身体の健康	20	69%	20	0	0	100%
6	赤ちゃんの健康	16	55%	16	0	0	100%
7	上の子の心の健康	14	48%	14	0	0	100%
8	上の子の問題行動の減少	4	14%	4	0	0	100%
9	上の子の成長・発達を促す機会を作る	15	52%	15	0	0	100%
10	家族間のイライラの減少	6	21%	6	0	0	100%
11	家事の上達	16	55%	15	1	0	94%
12	家計の悩みの軽減	4	14%	3	1	0	75%
13	多子の悩みの軽減	4	14%	4	0	0	100%
14	その他	4	14%	3	1	0	75%
	合計	161		157	4	0	98%
	1家庭当たりの平均ニーズ数	5.6					



利用者の半数が初めての子育て。ホームビジターの8割は40代以降の子育ての先輩たち

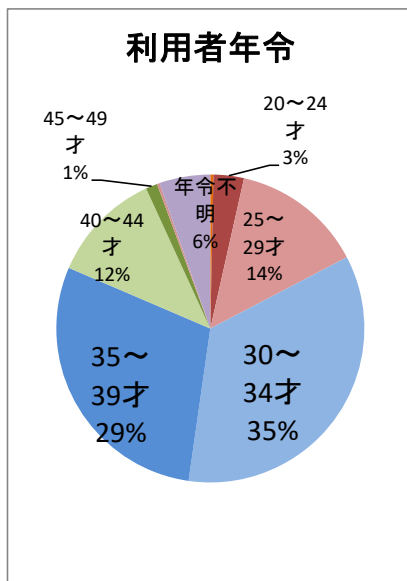
ホームスタートの利用者は6割以上が30代で、1才未満の子どもを持つ家庭は全体の63%にのびります。さらに、半数近くが子ども1人の家庭であることから、乳幼児を持つ家庭とリわけ初めての子育ての場合には、親がさまざまな悩みやストレスを抱えて支援を望んでいることがわかります。一方、ホームビジターは40代以降が8割を超えています。子育てを終了し後輩ママたちを応援したいと活動を始めた方が多いと思われます。利用者とホームビジターが親子のように年齢が異なる場合でも、友人として良い関係を築いている例が多く、そのことがニーズの充足につながっていると考えられます。

対象スキーム：94

利用者年齢

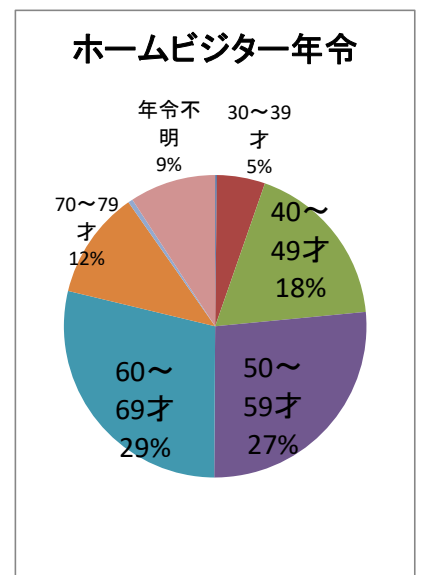
年齢	利用者数
15～19才	7
20～24才	68
25～29才	295
30～34才	745
35～39才	622
40～44才	250
45～49才	26
50～54才	6
55～59才	0
60～64才	0
年齢不明	114
合計	2,133

※)申込時の年齢



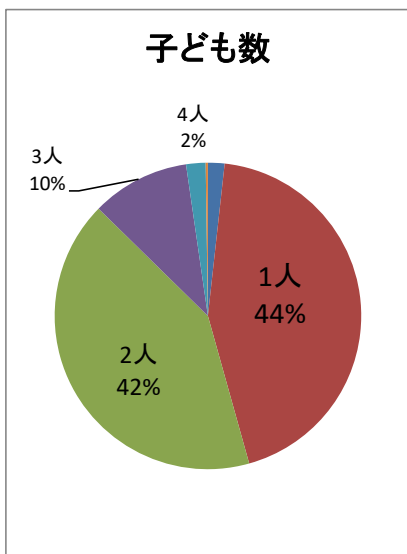
ホームビジター年齢

年齢	ホームビジター数
20～29才	5
30～39才	142
40～49才	501
50～59才	734
60～69才	790
70～79才	318
80～89才	14
年齢不明	254
合計	2,758



子ども数

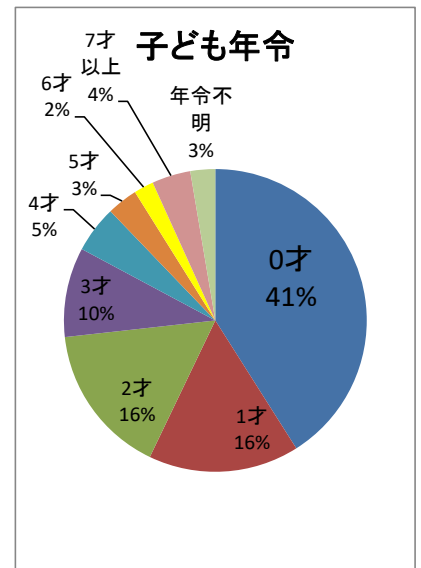
子ども数	利用家庭数
0人	37
1人	937
2人	889
3人	221
4人	44
5人	5
6人	0
不明	0
合計	2,133



子ども年齢

年齢	子ども数
0才	1,468
1才	576
2才	577
3才	343
4才	179
5才	117
6才	76
7才以上	148
年齢不明	95
合計	3,579

※)申込時の年齢



※ 1才未満の子どものいる家庭の割合：63%

利用家庭はどうやってホームスタートを知る？ 36%は保健師等から 19%は子育て支援サービス等から

ホームスタートを利用するには、必ず申込みが必要です。グラフの「申込ルート（紹介）」の「本人」以外は、紹介者が本人承諾のうえ、申し込んで利用を開始した場合を表しています。グラフの「情報入手先（本人申込の場合）」は、「申込ルート（紹介）」で本人が直接申し込んだ場合に、どこからホームスタートの情報を得たか、を表しています。この2つを統合して、どこからホームスタートの情報を得て利用に至ったかを示しているのが、「情報入手先（本人申込、紹介を含む）」のグラフです。

本人申込を含めて保健師等から情報を得て利用された方は全体の36%にのぼり、徐々に多くなってきています。また、約2割の方が、子育てひろばや保育園など地域の子育て支援サービスを通じて利用されており、ホームスタートのような家庭訪問支援は、紹介や情報提供してくれる他機関との連携が大変重要であることがわかります。

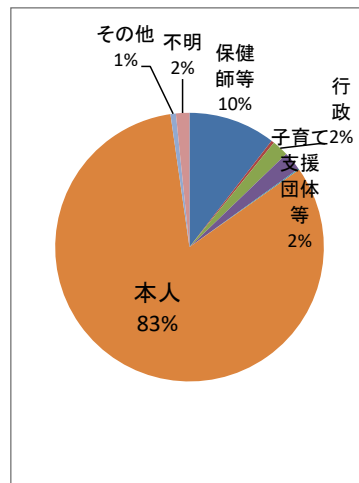
また、「情報入手方法（本人申込の場合）」は、どうやってホームスタートの情報を得たか、を表しています。人から聞いた、つまり口コミで情報を得た場合が6割を超え、上記の結果と併せると、信頼できる人や機関から直接聞いた情報が、利用に大きく結びつくと考えられます。

さらに、2回以上利用する家庭が6%にのぼっており、妊娠期での利用から産後の利用につながったり、1人目の出産後に利用した方が2人目の出産に際しても利用するなど、切れ目ない支援という効果も表れています。関係機関との信頼関係を築き、多くの人にホームスタートの安心安全な支援の機会を提供できるよう、これからも努めていきます。

対象スキーム：94

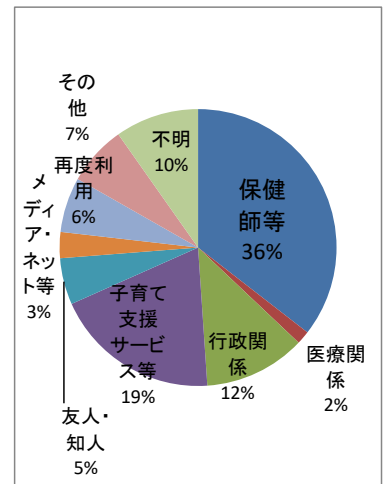
申込ルート(紹介)

申込ルート	利用家庭数
保健師等	148
医療関係	5
行政	28
子育て支援団体等	32
保育園・幼稚園	2
本人	1,167
その他	9
不明	23
合計	1,414



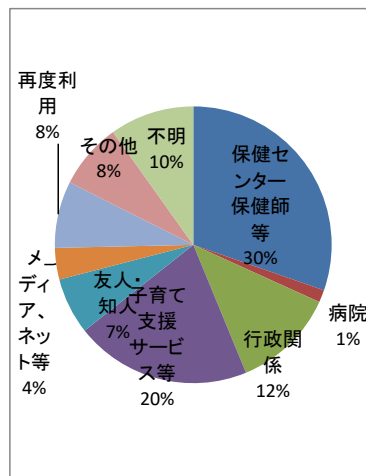
情報入手先(本人申込、紹介を含む)

情報入手先	利用家庭数
保健師等	502
医療関係	22
行政関係	168
子育て支援サービス等	274
友人・知人	77
メディア・ネット等	43
再度利用	91
その他	99
不明	138
合計	1,414



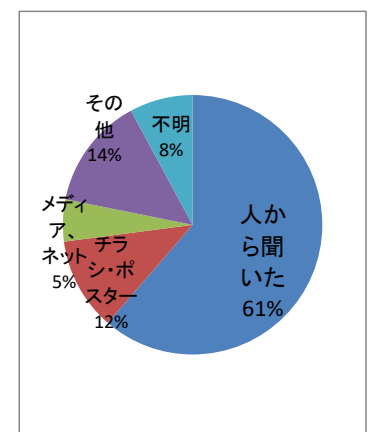
情報入手先(本人申込の場合)

情報入手先	利用家庭数
保健センター保健師等	354
病院	17
行政関係	140
子育て支援サービス等	240
友人・知人	77
メディア、ネット等	43
再度利用	91
その他	90
不明	115
合計	1,167



情報入手方法(本人申込の場合)

情報入手方法	利用家庭数
人から聞いた	716
チラシ・ポスター	135
メディア、ネット	61
その他	163
不明	92
合計	1,167



累計 10,000家庭 72,000回訪問、ホームビジター2,700名 の実績

現在、登録スキーム数は105、利用家庭は累計で約10,000家庭を超えました。訪問回数は累計72,000回に上っています。2018年度まで、利用家庭は年間およそ200～300家庭増加し、訪問回数は年間1,000～2,000回増加してきました。しかし、2020年1月末から新型コロナウイルスが急速に拡大し、地域によっては訪問活動の中止・延期が避けられなくなりました。各地のスキームではさまざまな工夫や取り組みを試行錯誤で進め、2020年夏ごろからは次第に利用が増え始めています。これからも、利用家庭やホームビジター・オーガナイザーの安全を第一に、今後も全国の子育て・産前家庭のために、活動を進めていきます。
訪問して利用家庭を支えるHSホームビジター数は、およそ2,700名になりました。全国のホームスタート活動をボランティアで支えてくださっています。

※HSホームビジター： 家庭を訪問するボランティア

※HSスキーム： 各地域でホームスタート活動を実践する地域組織

利用家庭数・訪問回数

項目	2008/4/1～ 2020/9/30	内訳	
		乳幼児	産前
利用家庭数	10,220	9,887	333
子ども数	16,917	16,593	324
訪問回数	72,742	70,940	1,802

のべ訪問回数

82,842

項目	2020/9/30 現在
HSホームビジター数	2734
HSスキーム数	105

年推移

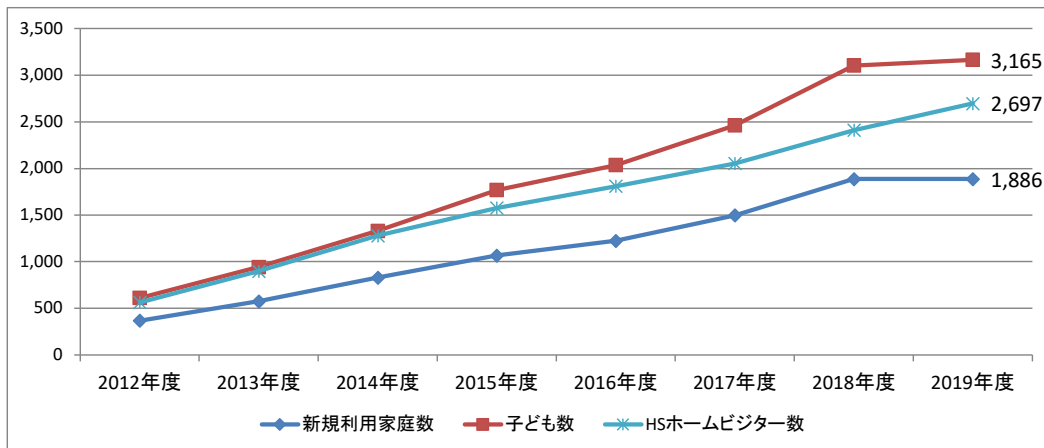
	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2008/4/1～ 2020/9/30
新規利用家庭数	367	573	829	1,065	1,223	1,499	1,886	1,886	10,220
(上記の内、産前利用家庭数)	0	0	0	5	35	85	96	87	333
子ども数	611	941	1,329	1,769	2,036	2,462	3,106	3,165	16,917
訪問回数	2,489	3,960	5,892	7,570	8,494	10,957	13,503	13,864	72,742
のべ訪問回数	2,797	4,501	6,670	8,590	9,685	12,470	15,522	15,871	82,842
HSホームビジター数	563	898	1,279	1,578	1,811	2,054	2,410	2,697	3,010
活動スキーム数	38	49	66	76	78	86	94	93	

※2020/9/30現在の登録スキーム数：105

※訪問回数： 利用者が訪問を受けた回数

※のべ訪問回数： オーガナイザーとホームビジターの、のべ訪問人数

※活動スキーム数： 利用が開始しているスキームの数(最初の利用家庭の初回訪問日を開始と考える)



2019年度からの利用家庭数の推移(新型コロナによる影響)

	2019年 4-6月	2019年 7-9月	2019年 10-12月	2020年 1-3月	2020年 4-6月	2020年 7-9月
新規利用家庭数	449	490	523	424	163	304

